

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成28年8月12日(2016.8.12)

【公開番号】特開2015-125065(P2015-125065A)

【公開日】平成27年7月6日(2015.7.6)

【年通号数】公開・登録公報2015-043

【出願番号】特願2013-269905(P2013-269905)

【国際特許分類】

G 01 C 21/34 (2006.01)

G 01 C 21/26 (2006.01)

【F I】

G 01 C 21/34

G 01 C 21/26

P

【手続補正書】

【提出日】平成28年6月24日(2016.6.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

出発地点から目的地点までの経路を探索する経路探索装置であって、  
道路をノード及び通行の難易度を示すコストに関するコスト情報が付与されているリンクで表現した道路ネットワークデータが記憶された道路ネットワークデータ記憶部と、  
前記出発地点から前記目的地点までの経路であって、該経路を構成する複数の前記リンクのコストを累計して求めた累計コストが最小となる最適経路を求める第一段階経路探索部と、  
許容コストを設定する許容コスト設定部と、

前記最適経路を構成するリンクの少なくとも一部が包含される所定領域を選択する領域選択部と、

前記最適経路となる道路に対応したノード及びリンク並びに前記所定領域の内部に存在する道路に対応する前記ノード及びリンクを用いて、前記最適経路のほかに、前記出発地点から目的地点までの経路であって該経路を構成する複数のリンクの累計コストと前記最適経路の累計コストとの乖離が前記許容コスト以下となる経路を求める第二段階経路探索部と

を備える経路探索装置。

【請求項2】

前記リンクには、道路の種別を表わす道路種別属性情報が付与されており、

前記領域選択部は、前記最適経路を構成する少なくとも1つのリンクと、該リンクにノードを介して直接的又は間接的に接続されており前記道路種別属性情報が特定の種別である複数のリンクとを外周辺とする領域を前記所定領域として選択する請求項1に記載の経路探索装置。

【請求項3】

前記リンクには、該リンクに対応する道路が歩道である場合において、該リンクが歩道であること示す情報としての歩道属性情報が付与されており、

前記領域選択部は、前記最適経路を構成する少なくとも1つのリンクと、該リンクにノードを介して直接的又は間接的に接続されており前記歩道属性情報が付与されている複数

のリンクとを外周辺とする領域を前記所定領域として選択する請求項1記載の経路探索装置。

**【請求項4】**

前記リンクには、道路の種別を表わす道路種別属性情報が付与されており、

前記第一段階経路探索部は、特定の前記道路種別属性情報が付与されたリンクのみを用いて前記最適経路を求める請求項1に記載の経路探索装置。

**【請求項5】**

前記領域選択部は、前記所定領域を、該所定領域の外周辺を構成するリンクの合計コストが所定値以下となるように選択する請求項1～4の何れかに記載の経路探索装置。\_\_\_\_\_